

ピボットヒンジ 取付け説明書

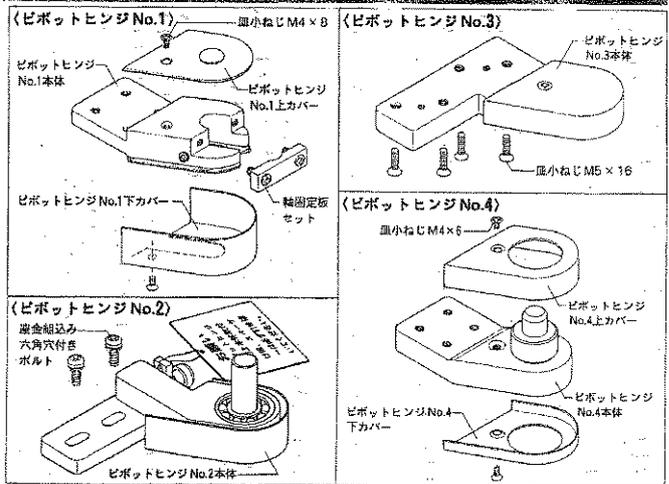
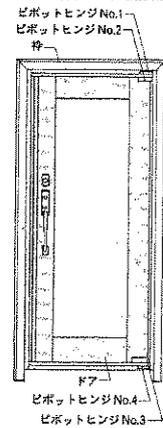
●お願い

- ピボットヒンジの取付け完了後、この説明書は施工される方にお返しください。
- 取付けねじは、必ず指定のものを使用し、完全に取付けてください。
- 框(上下)キャップは、一部省略してあります。

●部品一覧表

番号	部品名称	数量	備考
1	ピボットヒンジNo.1 本体	1	枠取付け済み
2	軸固定板セット	1	
3	ピボットヒンジNo.1 上カバー	1	ランマ付きのみ使用
4	ピボットヒンジNo.1 下カバー	1	
5	皿小ねじM4×8	2	
6	ピボットヒンジNo.2 本体	1	
7	座金組込み六角穴付きボルト	2	
8	ピボットヒンジNo.3 本体	1	
9	皿小ねじM5×16	4	
10	ピボットヒンジNo.4 本体	1	枠取付け済み
11	ピボットヒンジNo.4 上カバー	1	枠に同梱
12	ピボットヒンジNo.4 下カバー	1	
13	皿小ねじM4×6	2	
14	高さ調整ワッシャー	2	
-	六角棒スパナ(呼び4)	1	

●部品名称



※ボルトグラnde両開き扉のピボットヒンジ本体は、扉に取付け済みのため、カバーのみの取付けになります。また、カバーの形状は、ボルトグラnde本体と同じです。

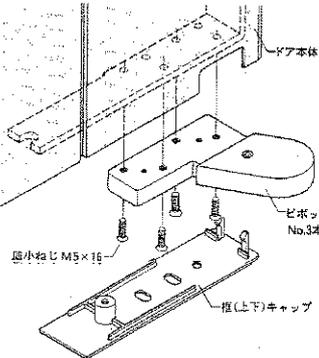
●取付け順序

【お願い】

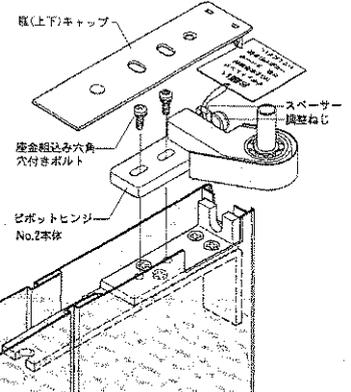
本体及び子扉に同梱されている框(上下)キャップは、ピボットヒンジの取付けが完了した後、取付けてください。取付け詳細は、キャップに同梱の説明書をご覧ください。

●部品の取付け

① ドア下部にピボットヒンジNo.3を取り付けます。(カバーが曲がっている場合は、直してから取り付けてください。)

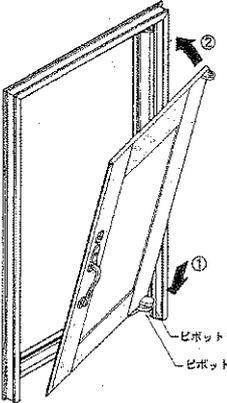


- ② ドア上部にピボットヒンジNo.2を取り付けます。
- (1)調整ねじは、スペーサーが軽くくわえ込む程度に締め付けてください。
 - (2)ドア上部にピボットヒンジNo.2を当て、付属の六角棒スパナで固定します。(カバーが曲がっている場合は、直してから取り付けてください。)
 - (3)スペーサーを引き抜きます。
- ※框(上下)キャップの形状は製品により異なります。



●本体のつり込み

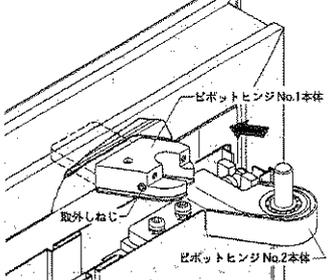
① ドアを約30°に開け、ピボットヒンジNo.3をピボットヒンジNo.4の軸にはめ込みます。



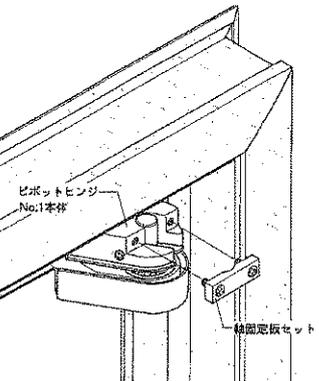
② ピボットヒンジNo.2の軸をピボットヒンジNo.1のU字溝に「カチッ」と音が出るまで押し込みます。これで仮つり込み状態となりますので手で支える必要はありません。

【ドアを外す場合】

- 1.取り外しねじをいっばいに締め込みます。
- 2.ドアを外します。
- 3.取外しねじをピボットヒンジの面までゆるめます。

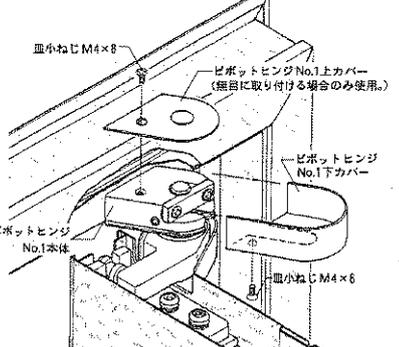


③ ドアを閉じ、ピボットヒンジNo.1本体に軸固定板セットを取り付けます。その際、取付けねじは、左右均等に締め込んでください。

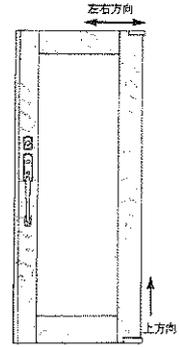


④ ドアを開け、ピボットヒンジNo.1本体にピボットヒンジNo.1下カバーを取り付けます。

⑤ ランマ付種の場合のみ、ピボットヒンジNo.1上カバーを取り付けます。



●建付け調整



※建付け調整は、補助的な調整です。(枠を取り付ける時に、下げ振りで前後、左右の狂いや柱同士のねじれなどを正しく調整してください。)

●左右方向の調整

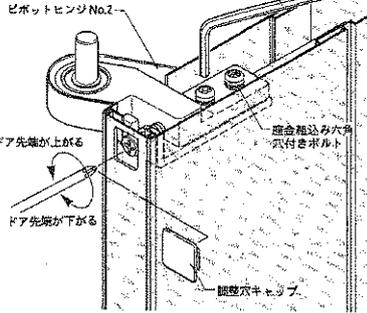
- 1.ドアを開き、付属の六角棒スパナで座金組込み六角穴付きボルトをゆるめます。
- 2.調整穴キャップを外します。(+)ドライバーで調整ねじを回し、位置を調整します。
- 3.調整後、座金組込み六角穴付きボルトを強く締め、調整穴キャップをはめ込みます。

●上方方向の調整

- 1.ドアを外し、ピボットヒンジNo.4軸に、付属の高さ調整ワッシャーを入れます。

※高さ調整ワッシャーを1枚入れると、ドアが1.5mm上がります。2枚入れると、ドアが3mm上がります。

【左右方向の調整】



【上方方向の調整】

